

にぼしのかいぼう（低学年）

〇年〇組 〇〇〇〇

〈はじめに〉

としょかんで『^{にぼし}煮干しの^{かいぼうきょうしつ}解剖教室』という^{ほん}本をみました。にぼしは^{いえ}家にあるので、さかなのからだのしくみをしらべてみようとおもいました。

〈よういするもの〉

おおきめのにぼし（かたくちいわし） ^{しろ}白い紙 ^{かみ}つまようじ ピンセット むしめがね

〈やりかた〉

① ^{しろ}白い紙の上で、^{かみ}あたまをはずす



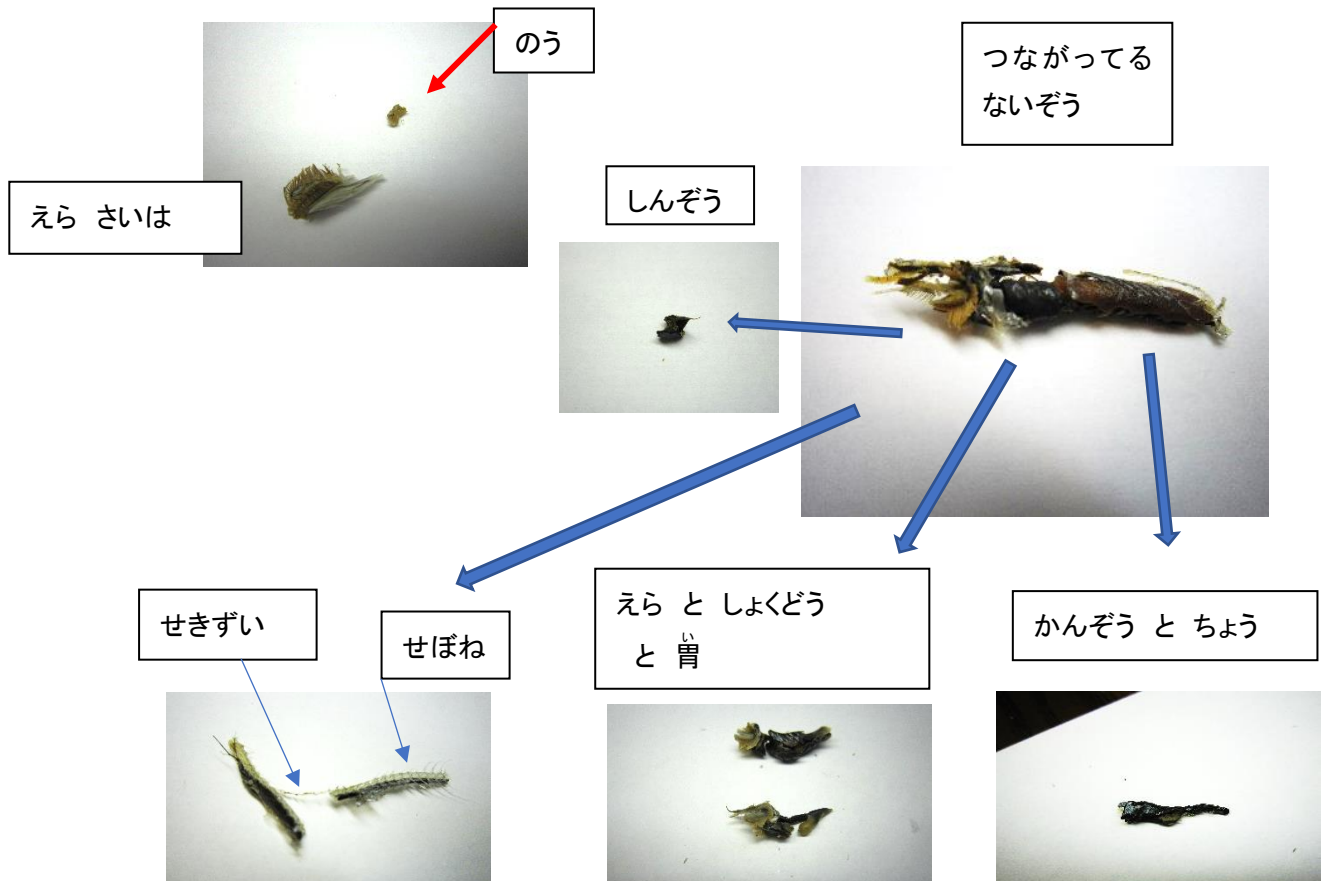
② あたまを2つに分ける



③ ^{どうたい}胴体を2つにわけ、^{ないぞう}ないぞうをとりだす



④ ^ゆないぞうはわれやすいので、お湯につけてやわらかくしてからとり出す。



〈わかったこと〉

- ・ちいさなさかなでも、にんげんとおなじようにのうやしんぞうやいろんなないぞうがある。
- ・それぞれのないぞうのはたらきをしらべてみた。

しんぞう……けつえきを^{からだ}体 ぜんたいにおくる。

えら……こきゅうをする。

さいは……小さなプランクトンをこしてたべる。

しょくどう と 胃^い……たべたものを胃^いにおくって、胃^いでこまかくする。

かんぞう と ちょう……たべたもののえいようをとりこむ。

〈おもったこと〉

- ・にほしもうみのなかで、およいだり、えさをたべたりして生きていたんだなあとおもった。
- ・さかなのしゅるいや、くらしかたなどももっとしらべてみたいとおもう。

〈さんこうにした本^{ほん}〉

・『^{に ほ}煮干しの^{かいぼうきょうしつ}解剖教室』 小林 眞理子/著 仮説社

・『^{がっけん}学研の^{すかん}図鑑 ^{さかな}魚』 安部 義孝/著 学研

・『^{しょうがくかん}小学館の^{すかんねお}図鑑NEO ^{さかな}魚』 井田 齊/著 小学館